

福岡県SDGs登録制度について

企業や団体は、自らの事業活動を通じて、ジェンダー平等や気候変動対策、循環型社会づくりなど、社会の課題を解決することがこれまで以上に求められています。

一方、企業や団体にとっては、SDGsへの取り組みを行うことで、新たなビジネス機会の創出や認知度・信用力の向上、人材の確保などの効果が期待でき、地域経済の活性化にもつながります。

「福岡県SDGs登録制度」は、SDGsに積極的に取り組む企業や団体を県が広く公表し、SDGsへの貢献を「見える化」することで、登録事業者の取り組みを支援する制度です。

新たな
ビジネス機会の
創出

認知度・
信用力の
向上

人材の確保

登録制度の概要

登録の対象

福岡県内に事業所等を置く法人その他の団体
又は個人事業主

登録の要件

- ①SDGs達成に向け、既に実施している又は申請後1年以内に実施する具体的な取り組みを示していること(「SDGs達成に向けた取組シート」を作成)
- ②SDGs達成に向けた取組方針及び重点的な取り組みを宣言していること(「SDGs達成に向けた宣言書」を作成)

登録の有効期間

登録日から3年間

SDGs(持続可能な開発目標)とは

SDGs(Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までの達成を目指す国際目標です。

17のゴール・169のターゲットから構成され、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、社会、経済、環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組むこととしています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



3つの特徴

「SDGs達成に向けた取組シート」では、どのような取り組みがSDGsにつながるかを、41の項目で具体的に分かりやすく示しています。

県ホームページに、「SDGs達成に向けた取組シート」と「SDGs達成に向けた宣言書」を掲載し、企業や団体のみなさんのSDGsへの貢献を「見える化」します。

登録制度を通じて、「脱炭素化の推進」、「感染症対策の推進」、「ダイバーシティ」など、県内のSDGsの達成に向けた取り組みを着実に前進させます。

登録すると…

- 県ホームページでSDGs達成に向けた取り組みを紹介します。
- 県のオリジナルロゴマークを使用できます。
- 「ふくおか県政推進サポート資金」が活用できます。
- 商工団体や金融機関による伴走支援などを受けることができます。
- 競争入札参加資格審査における加対象となります。



新たに
加わりました!

SDGs達成に向けた取組体系(4つの柱)

SDGs達成に向けて取り組んでいただきたい41の項目を、4つの柱に沿って示しています。

取組項目は、17の必須項目と、24の選択項目で構成されています。すべての必須項目と5つ以上の選択項目について、具体的な取り組みを記載いただくことが登録の要件となります。

1 公正・パートナーシップ・地域社会への貢献(12項目)

企業や団体の活動上、守るべき基準や、社会貢献に関する項目です。

取組例

緊急時の対策を整理した
事業継続計画(BCP)
の策定



2 人権・平等・労働(13項目)

多様な人材を活かし、ジェンダー平等や、柔軟な働き方を進める上での雇用や労働に関する項目です。

取組例

テレワークの実施などの
柔軟な働き方の導入

多様な人材が能力を発揮できる
職場環境づくり



3 産業・技術(6項目)

企業や団体の
ビジネス上の活動に関する項目です。

取組例

ピクトグラム・ユニバーサル
デザインフォントなどを利用した
商品説明・店内表示



4 環境・ワンヘルス(10項目)

環境に関する項目や、人と動物の健康と環境の健全性を一体的に守っていくワンヘルスに関する項目です。

取組例

オフィスや
工場の
節電に向けた
LED照明の導入



包装材の変更や
簡易包装による
プラスチックゴミの削減

